

モバイルパックPS施工・設定簡易マニュアル

1. はじめに

本マニュアルは、モバイルパックPSの施工・設定に関する事項を簡易的に記載したものです。安全上の注意や施工・設定に関する詳細な内容は、「モバイルパックPS施工・取扱説明書」に記載されております。必ず「モバイルパックPS施工・取扱説明書」をご一読いただいた上で、本マニュアルをご参照ください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ
<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

2. 準備物・同梱物／施工の流れ

モバイルパックPSの施工に必要な準備物は表1を、同梱物は表2を参考にしてください。

表1. 準備物

準備物	
マニュアル類	パワーコンディショナ、周辺機器の施工マニュアル モバイルパックPS施工・設定簡易マニュアル（本書） モバイルパックPS施工・取扱説明書※1 パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル加工マニュアル※1 電力検出ユニットマニュアル類一式 パワコン変換ケーブルセット施工説明書 SVセンサ設定ツール操作マニュアル※1
部材類	パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル パワーコンディショナ間通信ケーブル 制御通信ケーブル（FCPEV φ0.9-1P） 電源ケーブル 接地ケーブル PF管 防水性のあるPF管コネクタ（推奨の保護等級：IPx5以上） 圧着端子 結束バンド コーキング材 穴埋め用パテ
機器類	モバイルパックPS（本製品） LANケーブル（カテゴリ5以上） 設定用Windows PC※2 インターネット接続できる端末※3
工具類	モバイルパックPS穴あけ加工用工具 ドライバー トルクドライバー ニッパー 圧着工具 セラミックドライバー（DIPスイッチ[以降、DIP-SWと記す]操作用）

表2. 同梱物

同梱物	数量
モバイルパックPS	1
パワコン変換ケーブルセット	1
スタートキット	1
商品登録シート	1
安全上のご注意	1
施工・設定簡易マニュアル（本書）	1
太陽光モニタ用電力検出ユニットの標準同梱物一式※4	1
ネジキャップ	4
キー（No.200）	1
矢印ラベル（使用しません）	2
「塩害オプション」をご契約の皆様へ	1
防水キャップ	2※5

※1 エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページよりダウンロードしてご利用ください。
 ※2 電力検出ユニットを設定頂くために必要です。
 ※3 SVセンサ設定ツールをご利用頂くために必要です。インターネット接続できる端末（PC・タブレット・スマートフォン）をご準備ください。
 ※4 同梱物の詳細は太陽光モニタ用電力検出ユニットの取扱説明書をご参照ください。
 ※5 塩害オプションをご契約の場合のみ、同梱されます。

モバイルパックPSの施工手順は、図1の通りです。

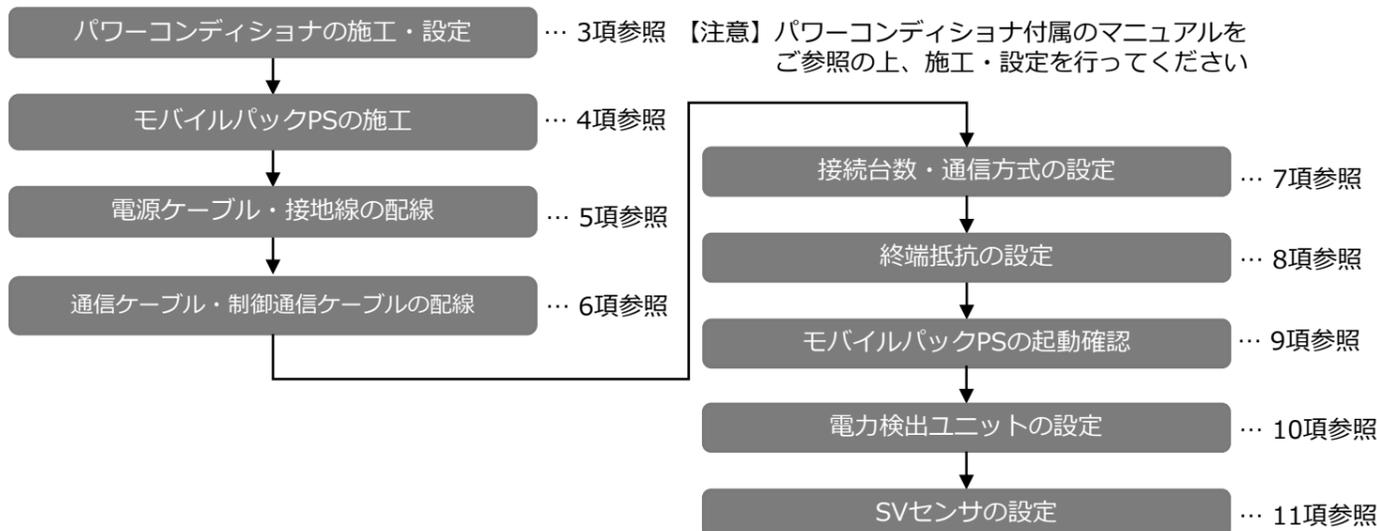
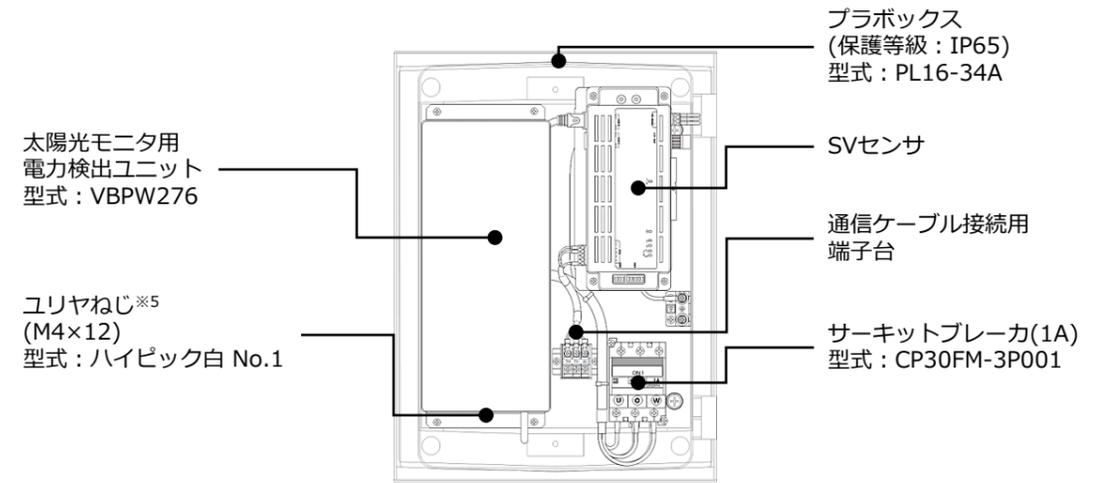


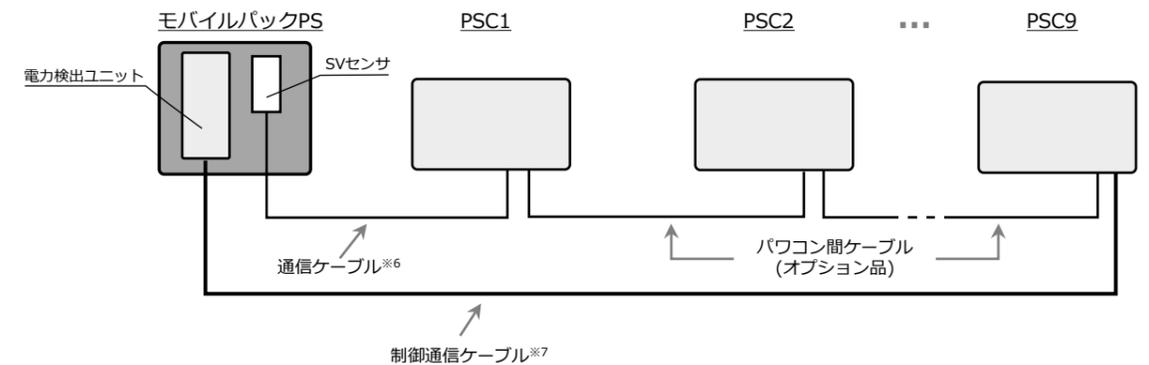
図1. モバイルパックPS施工の流れ

●「モバイルパックPS」の配置図



※5 太陽光モニタ用電力検出ユニットのフロントカバー固定ねじを、弊社にて「ユリヤねじ」に変更して取り付けております。

●システム構成図（PCS 9台構成の場合）



※6 通信ケーブル：パワコン間ケーブルを加工、もしくは弊社オプション販売品をご利用ください。
 ※7 制御通信ケーブル：パワコン変換ケーブルセットを使用して、制御通信ケーブル（FCPEV φ0.9-1P）を加工してください。

3. パワーコンディショナの施工・設定

- （1）パワーコンディショナの施工マニュアルに従い、施工を行う。
- （2）パワーコンディショナを複数台設置される場合は、パワーコンディショナのアドレススイッチを設定する。
- （3）パワーコンディショナのMODBUSスイッチ※8を [OFF] にする。

※8 MODBUSスイッチの呼称は、パワーコンディショナの型式により異なります。詳しくはご利用のパワーコンディショナの施工マニュアルを確認ください。

4. モバイルパックPSの施工

- （1）モバイルパックPSの取付穴をφ6.5～7.0mmのドリルで穴開け加工する。
- （2）モバイルパックPSの底面3箇所（電源ケーブル用1箇所、通信ケーブル用2箇所）に穴開け加工する。
- （3）モバイルパックPSの底面にPF管コネクタを取付ける。
- （4）モバイルパックPSを固定し、コーキング材で固定箇所をコーキングする。
- （5）付属のネジキャップを取付穴部分に取付ける。

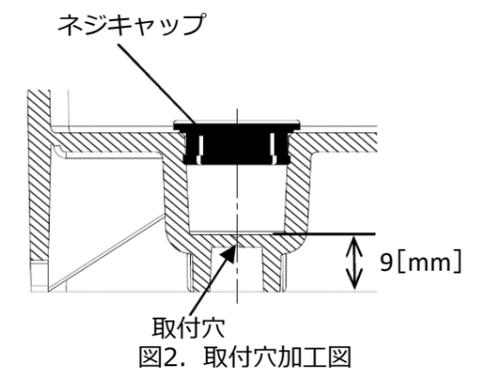


図2. 取付穴加工図

5. 電源ケーブル・接地線の配線

- モバイルバックPSのサーキットプロテクタに電源ケーブルを配線する。
(端子ネジサイズ、締付トルクは表3をご参照ください。)
- モバイルバックPSのアース端子に接地線を配線する。
(D種接地)
- 電源ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。

表3. サーマイトプロテクタ・アース端子締付けトルク

接続先	端子ネジ	締付トルク [N・m]
サーキットプロテクタ	M4ねじ	1.2~1.5
アース端子	アースボルト (M5×8)	2~2.5

6. 通信ケーブル(パワコン-SVセンサ間)・制御通信ケーブル(パワコン-電力検出ユニット間)の配線

6-1 通信ケーブル (パワコン-SVセンサ間)

- パワーコンディショナ - SVセンサ間通信ケーブル加工マニュアルを参考に通信ケーブルを加工する。
- 通信ケーブル接続用端子台に接続する。
(端子ネジサイズ、締付トルクは表4をご参照ください。)
- 通信ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。

表4. 通信ケーブル接続用端子台締付けトルク

端子ネジ	締付トルク [N・m]
プラスマイナス ナベセムス (M3.5×6.7L)	0.8~1.4

6-2 制御通信ケーブル (パワコン-電力検出ユニット間)

- パワコン接続ケーブルセットを使用し、制御通信ケーブル (FCPEV線) を加工する。
(加工方法・施工方法については、同梱のパワコン変換ケーブルセット施工説明書をご参照ください。)
- 加工した制御通信ケーブル (FCPEV線) を電力検出ユニットのパワコン通信端子に接続する。
- 制御通信ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。

7. 接続台数・通信方式の設定

- 接続するパワーコンディショナの台数に合わせて、電力検出ユニットの最大接続台数の設定を行う。
5台まで: DIP-1スイッチ No.3をOFF (デフォルト)
9台まで: DIP-1スイッチ No.3をON
- 電力検出ユニットのRS485通信方式が [独自] になっていることを確認する。
DIP-1スイッチ No.2をOFF (デフォルト)

8. 終端抵抗の設定

- 接続パターンにより、SVセンサ及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定する。

【注意】

- 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗がON状態で設定されています。
パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

【パターンA (推奨)】

モバイルバックPSが通信経路上の終端に設置されている場合は、SVセンサの終端抵抗設定を有効 (DIP-SW2 No.1をON) に設定する。(図3参照)

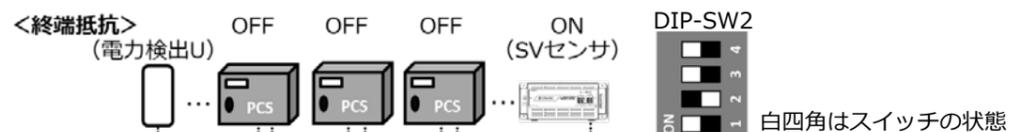


図3. 終端抵抗の設定 (パターンAの場合)

【パターンB】

モバイルバックPSが通信経路上の終端に設置されていない場合は、SVセンサの終端抵抗設定を無効 (DIP-SW2 No.1をOFF) に設定する。(図4参照)

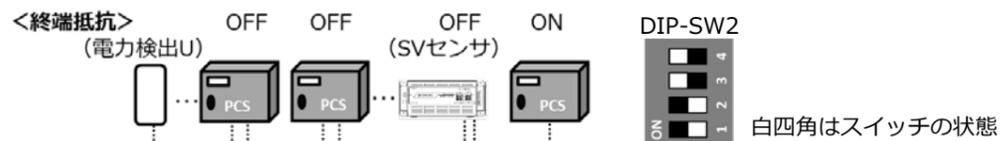


図4. 終端抵抗の設定 (パターンBの場合)

9. モバイルバックPSの起動確認

- モバイルバックPSのサーキットプロテクタをONにする。
- SVセンサのランプ状態が図6の通りであることを確認する。
サーキットプロテクタをONにし、SVセンサの表示LEDランプが図6③の状態になると、SVセンサは正常起動しています。正常起動しない場合は、本紙裏面の「エコめがねサービスヘルプデスク」までご連絡ください。

【注意】

- SVセンサの起動中にファームウェアアップデートが自動実施されることがあります。
ファームウェアアップデート中は絶対に電源を切らないでください。SVセンサが故障することがあります。

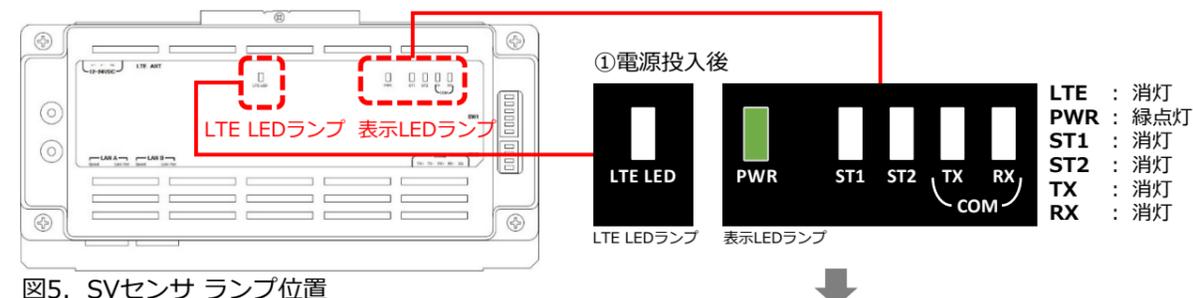


図5. SVセンサ ランプ位置

表5. LTE電波強度ランプ一覧

ランプ表示	電波強度
緑点灯	電波レベル4 (強)
緑点滅	電波レベル3
赤点灯	電波レベル2
赤点滅	電波レベル1
消灯	電波レベル0 (弱)

電波強度がレベル1以下の場合は安定して通信ができません。
モバイルバックPSの設置位置を変更してください。

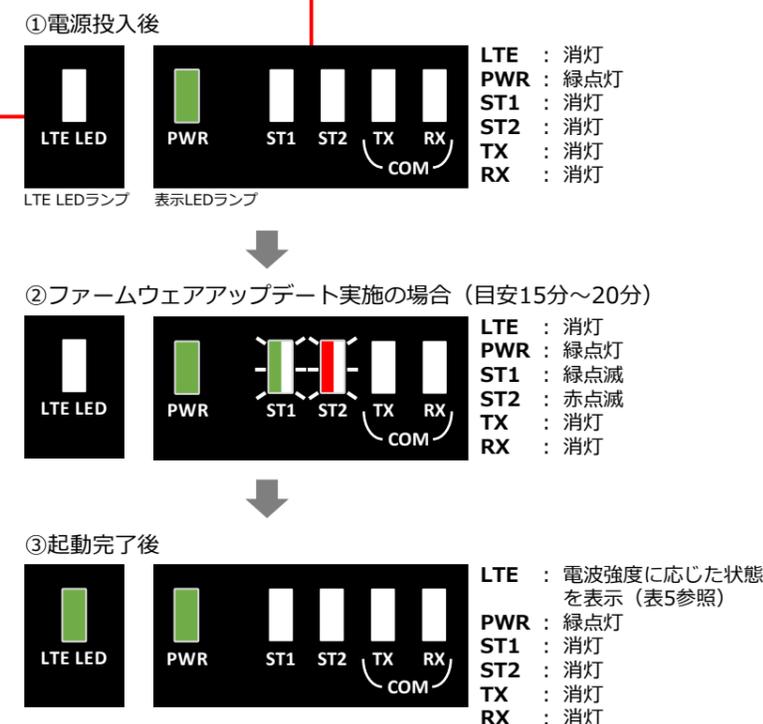


図6. SVセンサ起動時のLEDランプ状態

10. 電力検出ユニットの設定

- 設定用PCとSVセンサの空いているLANポートを、LANケーブルで接続する。
- 設定用PCのIPアドレスを設定する。

表6. 設定用PC IPアドレス

設定項目	設定内容
IPアドレス	192.168.1.200
サブネットマスク	255.255.255.0

- ブラウザを開き、電力検出ユニットの画面を表示する。
URL: <http://192.168.1.50/>
- 電力検出ユニットの取扱説明書に従い、設定を行う。

【注意】

- 電力検出ユニットのネットワーク設定は変更しないでください。
設定を変更すると、電力検出ユニットが正しく動作しなくなります。

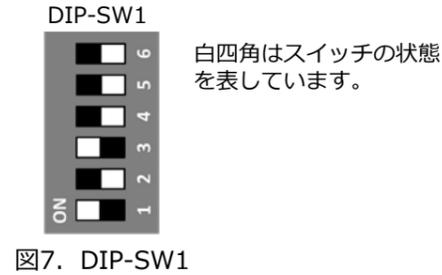
裏面へ続く

11. SVセンサの設定 : SVセンサ設定ツール利用

11-1 SVセンサ設定ツールの準備

- (1) SVセンサのDIP-SW1のNo.3がONであることを確認する。
(図7をご参照ください。)
- (2) インターネット環境に接続したPC、またはスマートフォン・タブレット端末からSVセンサ設定ツールにアクセスする。

<https://mc2.eco-megane.jp>



- 【注意】**
- SVセンサ設定ツールの詳細な操作手順は「SVセンサ設定ツール（ブラウザ版）操作マニュアル」※9をご参照ください。

※9 エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページよりダウンロードしてご利用ください。

11-2 ログイン

- (1) SVセンサ設定ツールの「ご利用いただく前に」が表示されたら、内容を確認し「同意する」ボタンを押下する。
- (2) ログイン画面が表示されたら、SVセンサ本体に記載されている商品ID（ハイフン無し）、センサーIDを入力し、「ログイン」ボタンを押下する。

- 【注意】**
- 商品ID・センサーIDの記載位置は図8の通りです。

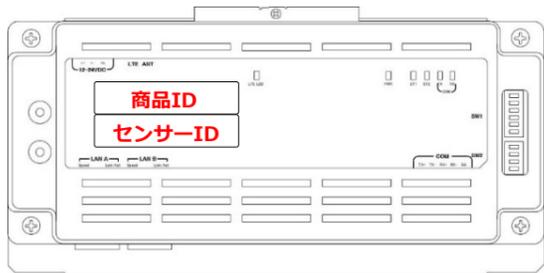


図8. 商品ID・センサーIDの記載位置

- (3) PCS設定画面が表示される。

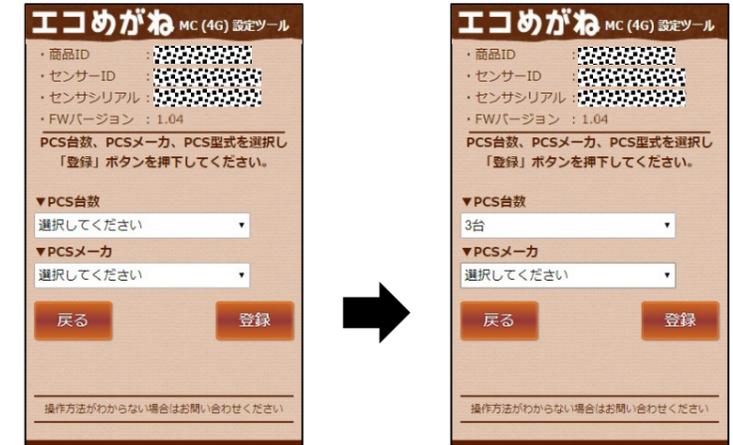


図9. SVセンサ設定ツール画面（ログイン時）

11. SVセンサの設定（つづき）

11-3 PCS設定

- (1) PCS接続台数をドロップダウンリストから選択する。



- (2) PCSメーカー、型式をドロップダウンリストから選択する。

- 【注意】**
- 「局番」はパワーコンディショナに設定した番号を選択してください。
<デフォルト値>
PCS1 = 局番1
PCS2 = 局番2
⋮
PCS9 = 局番9



図10. SVセンサ設定ツール画面（PCS設定時）

11. SVセンサの設定 (つづき)

11-4 SVセンサへの登録

(1) 登録内容に誤りがないことを確認し、「登録」ボタンを押下する。

PCS1	局番	1
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です
PCS2	局番	2
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です
PCS3	局番	3
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です

戻る 登録

(2) ポップアップ画面が表示されるので、「はい」ボタンを押下する。

PCS3	局番	3
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です

登録確認
設定内容をSVセンサに登録しますがよろしいですか。

はい いいえ



PCS3	局番	3
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です

反映状況
設定ファイル反映中

(3) 「設定ファイル反映完了」のポップアップ画面が表示されるので「次へ」ボタンを押下する。その後、通信テスト画面が表示される。

PCS2	局番	2
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です
PCS3	局番	3
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3
	IPアドレス	入力不要です

反映状況
設定ファイル反映完了

次へ



エコめがね MC (4G) 設定ツール

- 商品ID : [QRコード]
- センサーID : [QRコード]
- センサーシリアル : [QRコード]
- FWバージョン : 1.04
- PCS台数 : 3台
- PCSメーカー : 【エラーコードあり】パナソニック 家庭用 (MAX5台設定)

通信テスト実行
「通信テスト実行」ボタンを押下してください。

戻る 閉じる

操作方法がわからない場合はお問い合わせください

図11. SVセンサ設定ツール画面 (SVセンサへの登録時)

11. SVセンサの設定 (つづき)

11-5 通信テスト

(1) 通信ケーブルが正しく接続されており、パワーコンディショナが系統連系状態であることを確認する。

(2) 「通信テスト実行」ボタンを押下する。

エコめがね MC (4G) 設定ツール

- 商品ID : [QRコード]
- センサーID : [QRコード]
- センサーシリアル : [QRコード]
- FWバージョン : 1.04
- PCS台数 : 3台
- PCSメーカー : 【エラーコードあり】パナソニック 家庭用 (MAX5台設定)

通信テスト実行
「通信テスト実行」ボタンを押下してください。

戻る 閉じる

操作方法がわからない場合はお問い合わせください



エコめがね MC (4G) 設定ツール

通信テスト
通信テスト実施中

押下してください。

戻る 閉じる

操作方法がわからない場合はお問い合わせください

(3) センサーサーバー間通信テストが「OK」、各パワーコンディショナの状態が「正常」であることを確認する。

エコめがね MC (4G) 設定ツール

- 商品ID : [QRコード]
- センサーID : [QRコード]
- センサーシリアル : [QRコード]
- FWバージョン : 1.04
- PCS台数 : 3台
- PCSメーカー : 【エラーコードあり】

通信テスト
通信テストが完了しました。実行結果をご確認ください。

次へ

<SVセンサーサーバー間通信テスト>



通信テスト実行結果
<SVセンサーサーバー間通信テスト>
OK

<SVセンサーPCS間通信テスト>

PCS	項目	値
PCS1	局番	1
	型式	VBPC200B/B1/B2/B3、VBPC255C1/C2/GC1
	IPアドレス	
	状態	異常
	発電量	0.0kW
PCS2	局番	2
	型式	10.0kW VBPC200B/B1/B2/B3、VBPC255C1/C2/GC1
	IPアドレス	

(4) 「閉じる」ボタンを押下する。

11-6 SVセンサランプ状態確認

(1) SVセンサのランプ状態が図13の通りであることを確認する。

【注意】

・ LEDランプが図13と異なる場合は、「エコめがねサービスヘルプデスク」までご連絡ください。

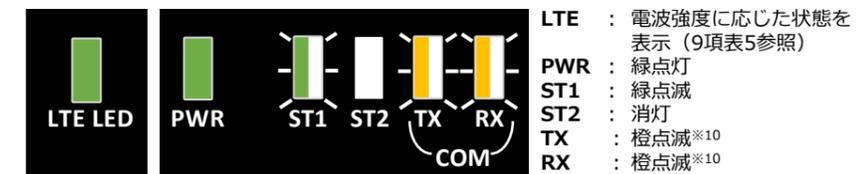


図13. SVセンサ設定完了後の表示LEDランプ状態

以上でSVセンサの設定作業は終了です。
モバイルパックPSの鍵を施錠してください。

図12. SVセンサ設定ツール画面 (通信テスト時)

施工に関する
ご質問・ご相談は...

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間
10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。